



(社福)白鳩会  
が取り組む  
農福連携

令和元. 10月

常務理事  
中村 邦子

# CONTENTS

\* (社福)  
白鳩会の概要

\* 経営理念

\* 農福連携の  
取り組み

\* これからの  
花の木農場



# 白鳩会 45年のあゆみ

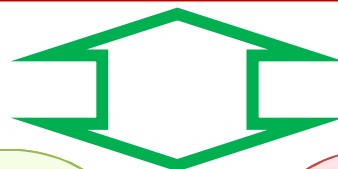


HANANOki FARM

- |       |                          |
|-------|--------------------------|
| 昭和47年 | 社会福祉法人 白鳩会 設立認可          |
| 昭和48年 | おおすみの園 開所                |
| 昭和53年 | 農事組合法人 根占生産組合 設立         |
| 昭和56年 | セルフおおすみ(現 花の木ファーム) 開所    |
| 平成10年 | セルフ花の木(現 第2花の木ファーム) 開所   |
| 平成12年 | 鹿児島市にアンテナショップ 開設         |
| 平成17年 | 鹿児島市に花の木大豆工房 開所          |
| 平成19年 | 鹿屋市に地域活動支援センターおおすみ 開所    |
| 平成20年 | 鹿児島市に花の木冷菓堂 開所           |
| 平成23年 | 鹿児島市に花の木冷菓堂ドルフィンポート店 開設  |
| 平成24年 | 鹿児島市に花の木カノン 開所           |
| 平成25年 | 鹿児島市に放課後等デイサービス花の木カノン 開所 |
| 平成25年 | 鹿屋市に白鳩会障がい者相談支援センター 開所   |
| 平成28年 | 鹿児島市に相談支援事業所花の木 開所       |

# 花の木農場

農事組合法人 根占生産組合



おおすみエリア

入所施設

おおすみの園  
花の木ファーム

通所事業所

第2花の木ファーム  
地域活動支援センターおおすみ

グループホーム

おおすみ  
ねじめ  
花の木

その他

白鳩会障がい者相談支援センター  
アンテナショップ(3カ所)

社会福祉法人

白鳩会

かごしまエリア

通所事業所

花の木大豆工房  
花の木冷菓堂  
花の木カノン

放課後等ディサービス

グループホーム

鴨池

その他

相談支援事業所 花の木  
アンテナショップ(3カ所)



# 花の木農場 計45.1ha

花の木農場Ⅰ 耕作面積  
27.6ha

花の木農場Ⅱ 耕作面積  
6.3ha



花の木農場Ⅲ  
耕作面積 11.2ha

## 所有状況

白鳩会  
9.8ha

根占生産  
組合  
9.1ha

借地  
26.2ha



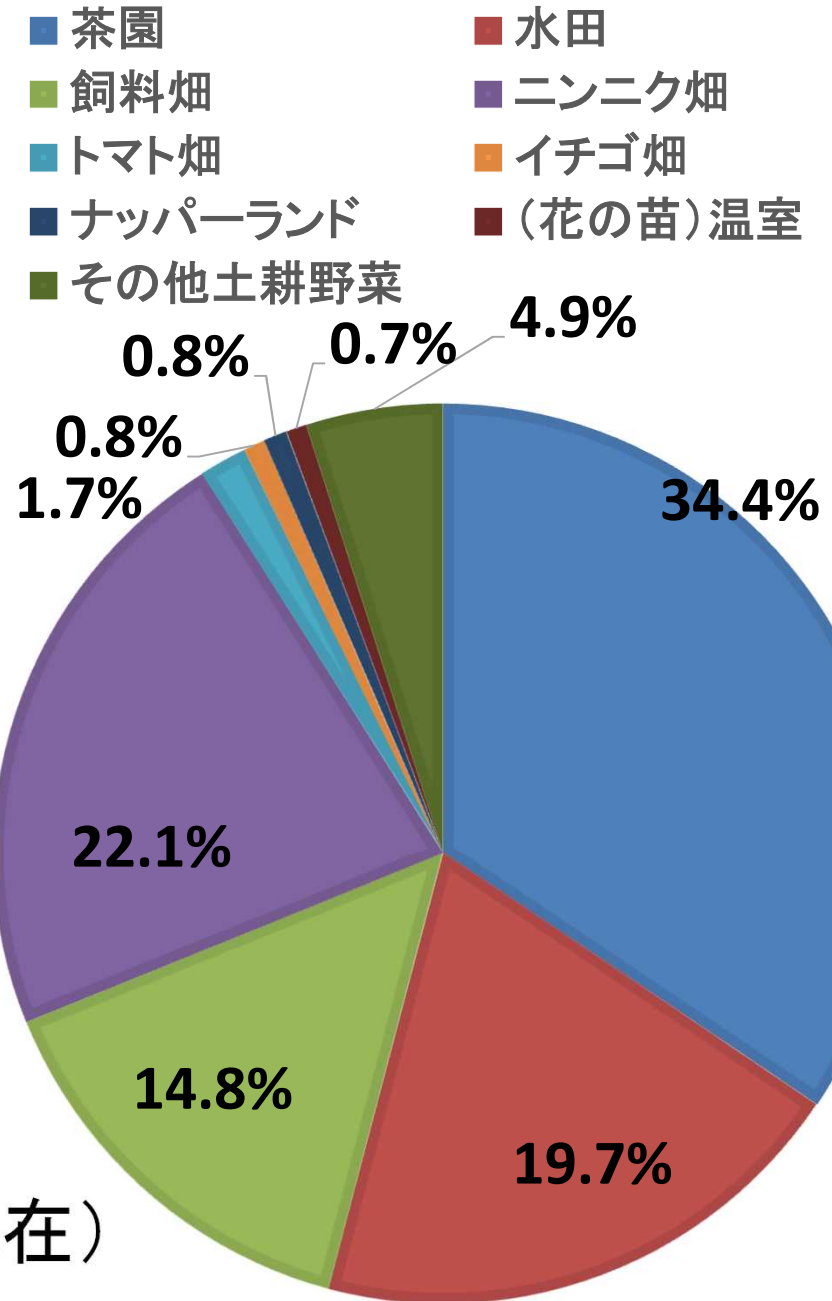
# 花の木農場

## 作付状況

(単位千㎡)

茶園	70.0
水田	40.0
飼料畑	30.0
ニンニク畑	45.0
トマト畑	3.5
イチゴ畑	1.6
ナッパーランド	1.7
(花の苗)温室	1.5
その他土耕野菜	10.0

計 203.3  
(令和元. 6月現在)



# 平成30年度 施設等事業実績概要

## 《就労系事業所》

施設の名称	施設定員(利用人員/日)等	就労支援 事業収益 額 千円	就労支援 事業収益 割合 %	福祉サービス 等事業収 益割合%	備 考
法人全体	—	141,971	17.6	81.5	本部及びGHを含む
花の木ファーム	就労継続 A 10人 ( 7.9人 ) 就労継続 B 50人 ( 45.8人 )	66,848	27.3	71.2	施設入所支援, 短期入所及びGHを含む
第2 花の木ファーム	就労継続 B 28人 ( 29.4人 ) 就労移行 6人 ( 1.6人 )	53,577	35.8	63.2	生活介護及びGHを含む
花の木大豆工房	就労継続B 20人 (12.1人)	19,603	43.2	56.4	GHを含む
花の木冷菓堂	就労継続B 20人 ( 12.7人 )	29,179	52.1	47.5	GHを含む

注;①就労支援事業収益割合＝「就労支援事業収入」／「事業活動収入計」×100

②福祉サービス等事業収益割合＝「障害福祉サービス等事業収入」／「事業活動収入計」×100

③「法人全体」の「就労支援事業収益額」は内部取引があるため各事業所の合計とは一致しない。

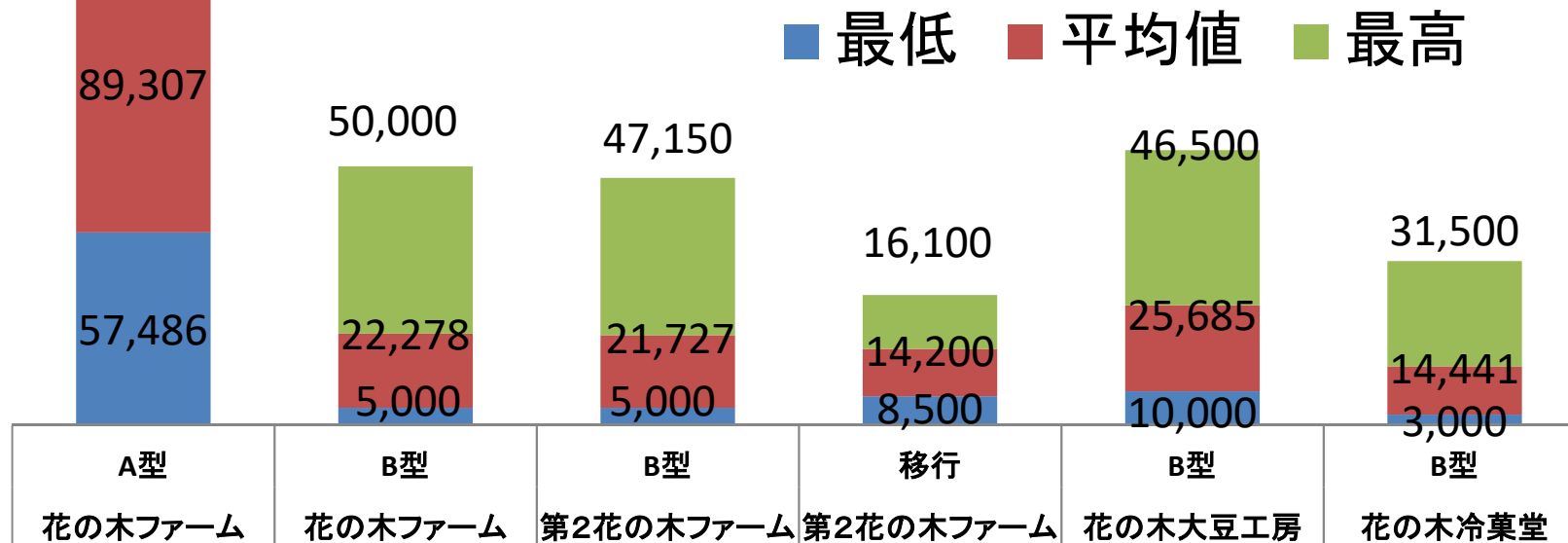
# 平成30年度 支払月額工賃(就労系)

(社福)白鳩会B型事業所

平均月額工賃 21,159円

(参考)平成29年度

全国平均月額工賃 15,603円





# 経営理念

きょう かん きょう いく

## 「共汗共育」

- 障がい者と共に汗
- 地域と共に汗
- 職員と共に汗



HANANOki FARM

自立に向け共に育つ(障がい者・法人・地域)

自助・共助・公助

# 長期事業計画

障がい者の就労の場を創る



農業に派生する職を創る



更なる障がい者雇用の場を創る



地域に人の流れを創る



ノーマライゼーションから  
ソーシャルインクルージョンへ





# かごしまエリア

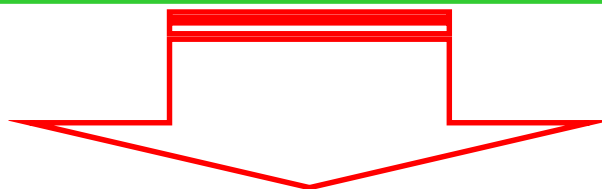
都市部の特徴をいかして

ものづくりと販売で社会と繋がる



# 農福連携への取り組み

- 障がい者の特性に応じた作業内容
  - 地域の特性
- 日本の食糧基地としての一翼を担う



農 業



- (社福)白鳩会と(農)根占生産組合の所有する農地等で農業生産を行う
- (農)根占生産組合と農作業など請負契約を結び、いわゆる「施設外就労」として農作業等に従事する
- 六次産業化による障がい者の経済的自立の促進

# 農福連携への取り組み

(社福)白鳩会

《おおすみエリア》  
 花の木ファーム  
 (土耕)お茶  
 トマト  
 花

(加工)お茶 など

(畜産)豚の繁殖  
 第2花の木ファーム  
 (加工・生産)  
 ハム, ソーセージ  
 惣菜  
 パン など

販売

請負契約

(いわゆる「施設外就労」)

植付け, 草取り, 収穫,  
 出荷, 給餌, 豚舎清掃,  
 堆肥とり などの農作業  
 作業報酬

お茶の加工 地域の生産農家

売買契約

子豚の販売・肉の購入

賃金(A型)  
 工賃(B型)



賃金  
 (雇用)

工賃(B型)

(農)根占生産組合

(水耕)  
 サラダほうれ  
 ん草  
 ルッコラ

(土耕)  
 水稻, お茶  
 ニンニク

(畜産)豚の肥育  
 牛の繁殖

販売

《かごしまエリア》

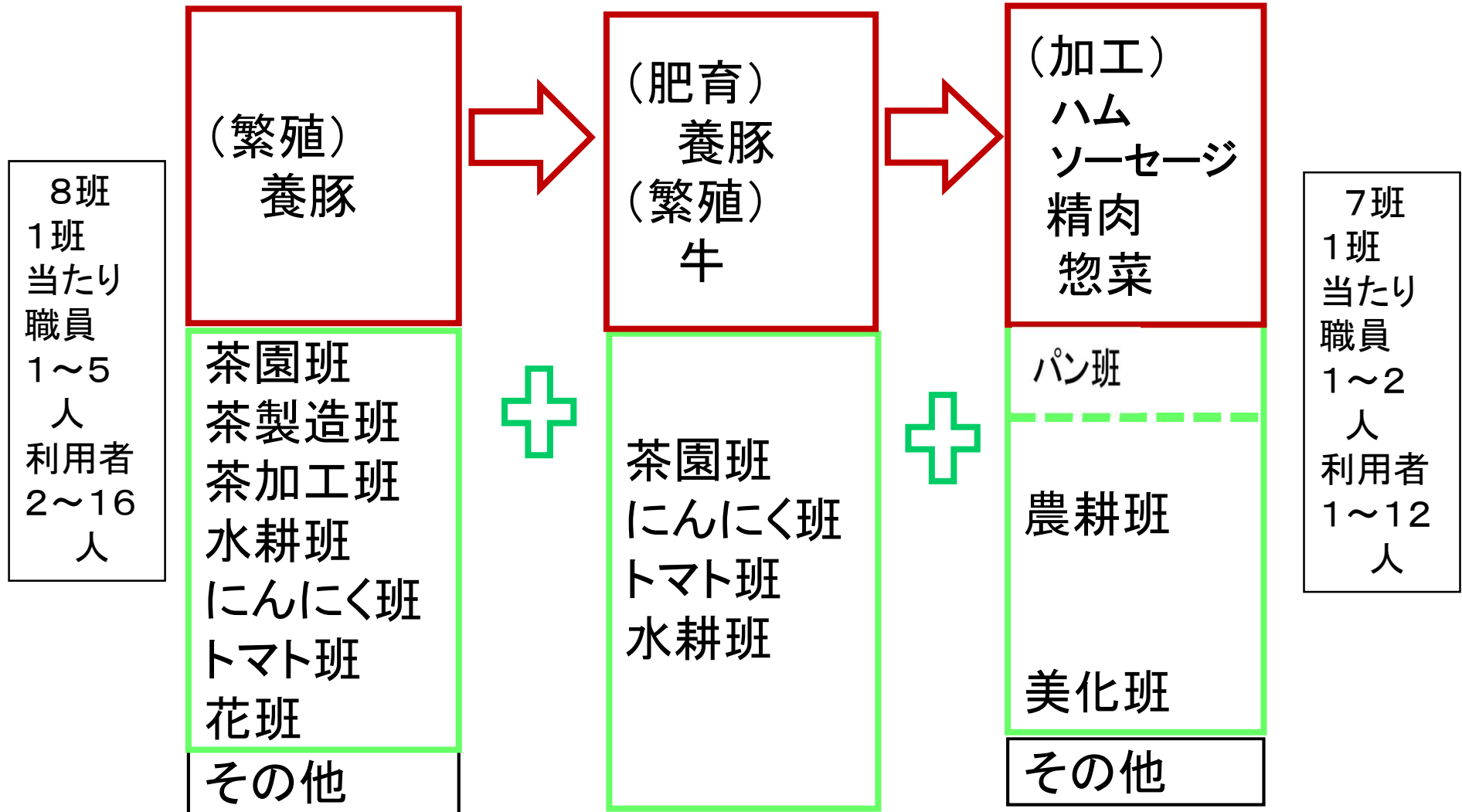
花の木大豆工房 (加工・生産)豆腐, OEM  
 花の木冷菓堂 (加工・生産)ジェラード, 菓子, OEM



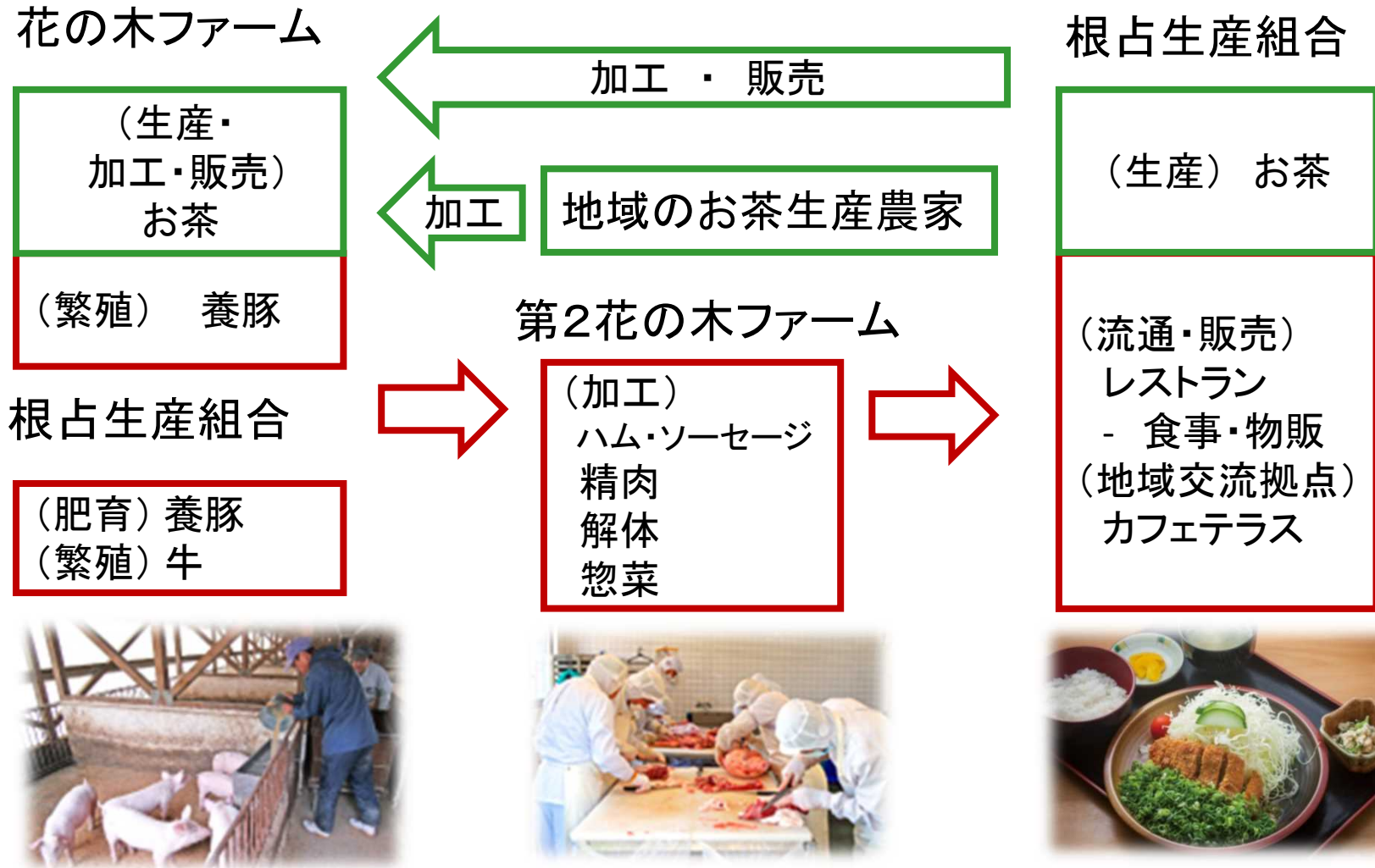
# 花の木農場の就労概況

花の木ファーム  
(就労継続A・B)

根占生産組合 第2花の木ファーム  
(障害者雇用)  
(就労移行・継続B)



# (社福)白鳩会における六次産業化への取組み



かごしまエリア

花の木大豆工房 : 豆腐製造・販売, OEM 他

花の木冷菓堂 : ジェラート, 菓子製造・販売 他

# (社福)白鳩会における 農業の現状



## 内部環境

### 強み

- ①一定の販売先を確保
- ②加工部門との連携有
- ③グループ・内部消費あり  
ーレストラン、施設給食

### 弱み

- ①栽培技術が未熟
- ②作業効率が低い
- ③土壌条件が悪い  
ー耕作放棄地での栽培

## 外部環境

### 機会

- ①地域に露地園芸農家が多い  
ー協力活動が可能
- ②耕作放棄地の増加  
ー規模拡大が可能

### 脅威

- ①生産資材などの高騰  
ー肥料などの高騰
- ②流通コストが高い
- ③異常気象
- ④人材確保



# 農業集落等活動への参加

南大隅町の高齢化率は鹿児島県内第1位

	総人口	65歳以上	高齢化率	
平27.10.1	7,542	3,437	45.6 %	(国勢調査)
2020	6,377	3,137	49.0 %	(推計人口)
2025	5,366	2,882	53.7 %	(推計人口)

## ①農道・水保全等維持管理活動

年2回程度

## ②高齢単身世帯等の庭の草取り・清掃

年2回程度 町社協に登録

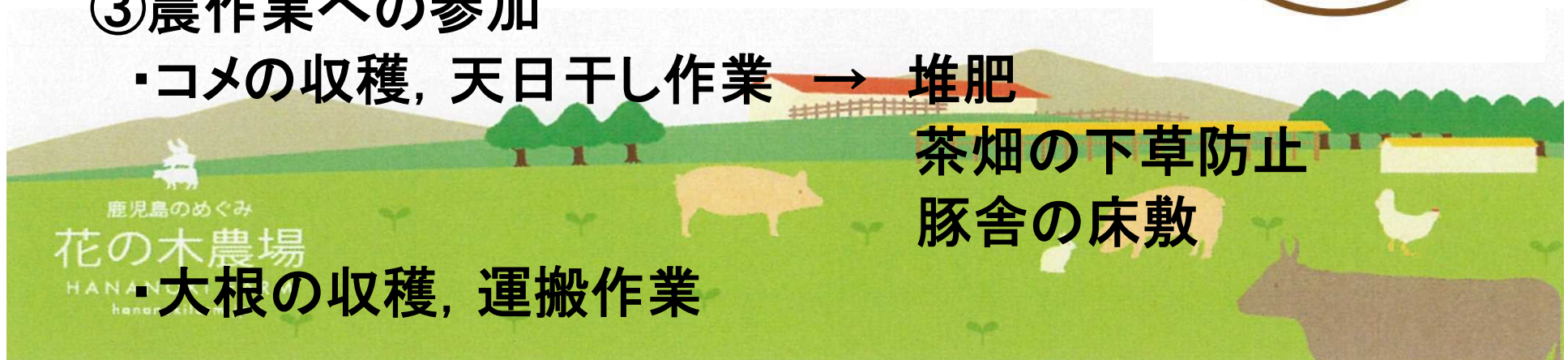
## ③農作業への参加

・コメの収穫, 天日干し作業 → 堆肥

茶畑の下草防止

豚舎の床敷

・大根の収穫, 運搬作業



# 花の木農場のこれから

《サービス理念》  
福祉・農業・観光を結ぶ花の木農場  
本土最南端の町おこし



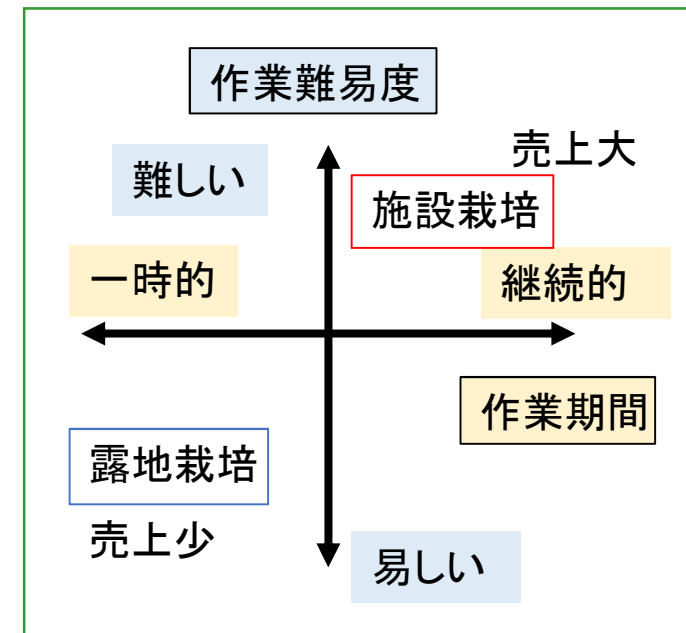
## 1 農福連携の推進

### (1) 職員業務内容の多様性への対応

- ・人材，指導者の育成・確保

### (2) 生産量の確認と作業の确实性

- ・生産量の確認(生産管理)
- ・周年の作業量の確認・切り出し
- ・栽培技術向上と确实性の確保
- ・六次産業化の充実
- ・GAP認定取得



# 花の木農場のこれから

## 《サービス理念》

福祉・農業・観光を結ぶ花の木農場  
本土最南端の町おこし

### 1 農福連携の推進(続き)

#### (3) 地域農家への労働力提供

- ・第三者によるマッチング機関等の利活用
- ・作業工程等の整備

#### (4) 収益性の向上等

- ・農業生産物, 商品開発・差別化  
(消費者ニーズなどの情報把握)
- ・販売先, 安定的な生産量の確保
- ・コスト削減



# 花の木農場のこれから

## 《サービス理念》

福祉・農業・観光を結ぶ花の木農場  
本土最南端の町おこし

## 2 観光による体験・交流の推進

- ・地域交流拠点カフェテラスの活用  
雄川の滝, '20かごしま国体・自転車競技  
開催地
- ・かごしまエリアの活用  
情報収集・発信機能の強化  
ディスクカバー「農山漁村の宝」受賞  
によるイメージアップ





花の木農場



安全・安心

かごしま  
エリア

加工

物販・情報発信

自立促進

おおすみ  
エリア

生産

働く場の提供

触法者の受入

# いわゆる触法障がい者等に対する取組み

## ※住居と就労の安定化が自立につながる

住居場所 ; 入所施設 ⇒ グループホーム

働く場所 ; 就労継続支援 ⇒ 就労へ

(花の木ファーム, B型)

(花の木ファームA型,  
根占生産組合等)

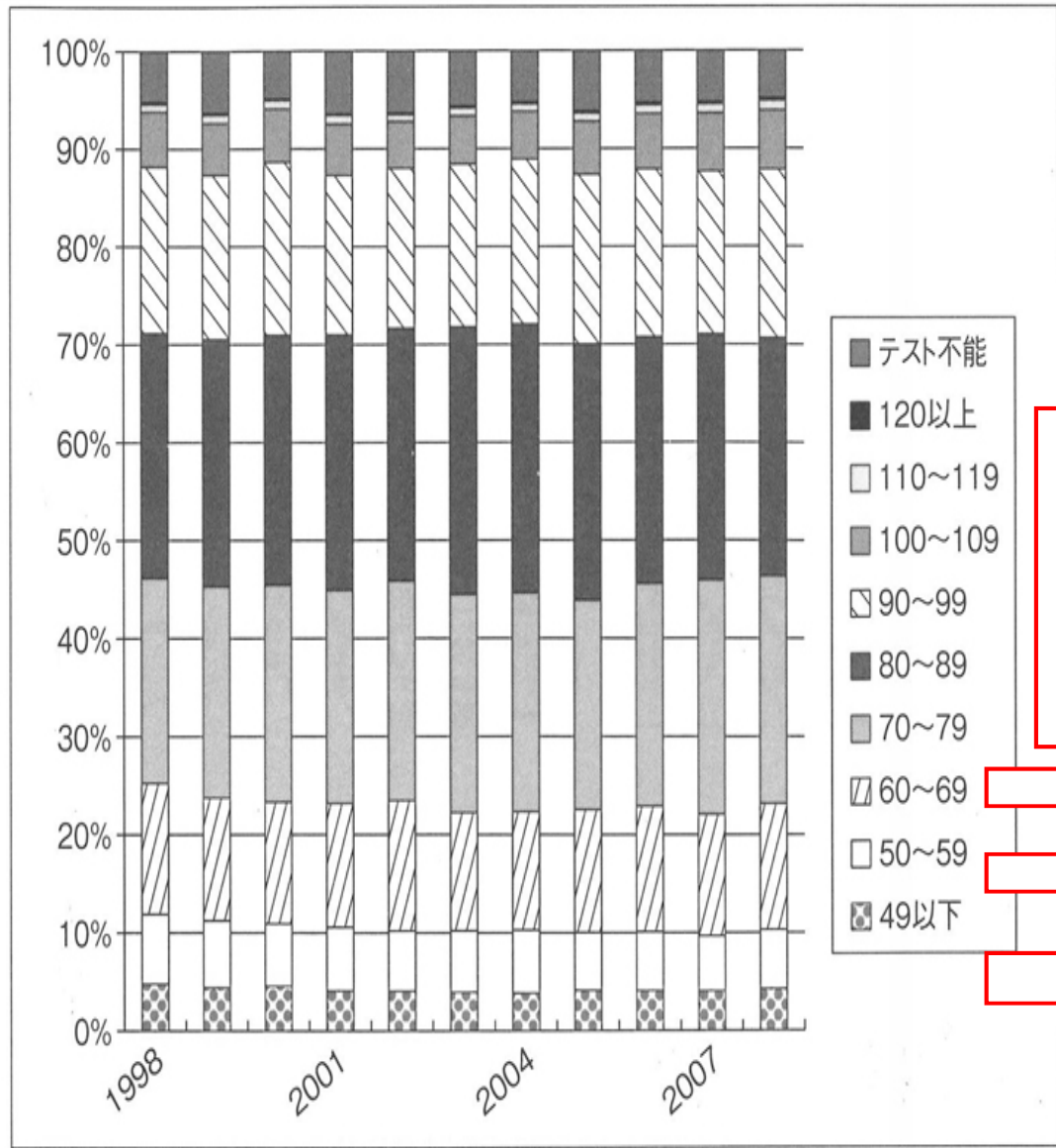
## ※受入の流れ

- ・地域生活定着支援センター
- ・更生保護施設「草牟田寮」
- ・障害者就業・生活支援センター
- ・児童相談所  
など

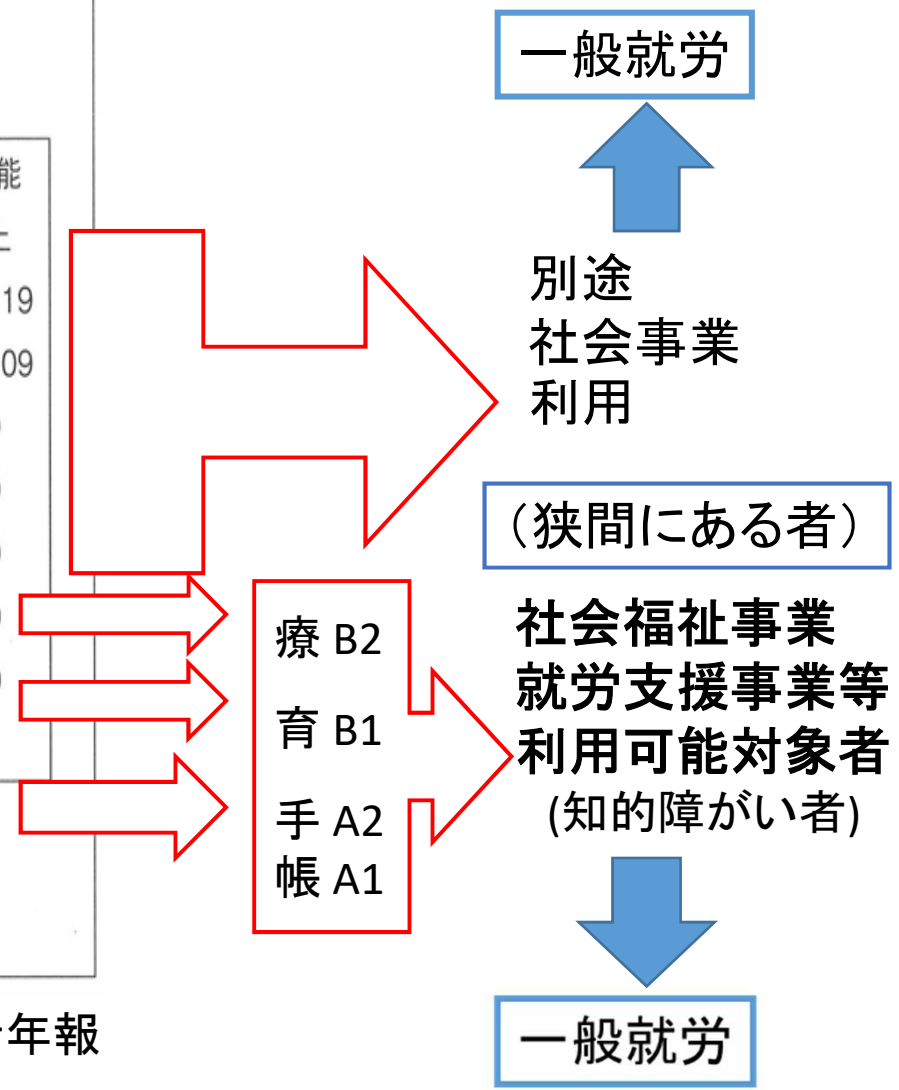
障がい者相談支援センター  
(白鳩会)

花の木ファーム  
(就労継続支援A型・B型)

# 新受刑者のIQ別構成比の推移



矯正統計年報



# いわゆる触法障がい者の利用状況

紹介先	延人数	利用者状況			住居		作業内容
		平成21年以前	平成22年以降	令和元年6月現在	入所施設	グループホーム	
更生保護寮 (含児童自立支援施設)	7	—	7	5	3	2	養豚 茶 ニンニク その他土耕
特別支援学校	6	—	6	4	4	—	
福祉施設	4	—	4	3	2	1	
保護者	4	—	4	2	2	—	
行政機関等	13	6	7	4	1	3	
計	34	6	28	18	12	6	残留率 18/34 =53%



# いわゆる触法障がい者への自立支援 における課題（私見）

- 1 コミュニケーション能力の向上・研修について
- 2 関係団体等における連携における情報の共有  
について
- 3 病気で手術を受けることが必要な身元保証・  
同意について
- 4 その他

# 農福連携等推進ビジョン

(目次) 抜粋

## I 農福連携等の推進に向けて

## II 農福連携を推進するための3つのアクション

- 1 認知度の向上(課題「知られていない」)
- 2 取組の促進(課題「踏み出しにくい」)
  - (1) 農福連携に取り組む機会の拡大
  - (2) ニーズをつなぐマッチングの仕組み等の構築
  - (3) 障害者が働きやすい環境の整備と専門人材の育成
  - (4) 農福連携に取り組む経営の発展

## III 「農」「福」連携の拡がりへの展開

- 1 「農」の拡がりへの支援
- 2 「福」の拡がりへの支援
  - (1) 働きづらさや生きづらさを感じている者に対する取組
  - (2) 犯罪や非行をした者の立ち直り支援に向けた取組

長時間にわたり  
おつきあいいただき  
大変ありがとうございました  
ございました



HANANOki FARM

